

広報えびな

編集・発行
海老名市役所秘書広報課
〒243-04
神奈川県海老名市勝瀬175
☎(0462) 31・2111

世帯と人口
(平成元年7月1日)
世帯 32,921 (+ 36)
人口 102,169人 (+ 59)
男 52,463人 女 49,706人

カメラが残した郷土遺産

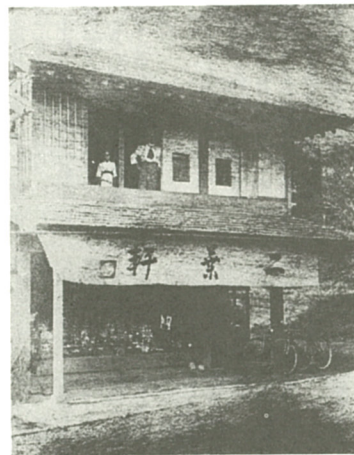


①刀を持った壮士たち(明治初期撮影)

フランス人のダゲールが銀板写真を発明したのが1839年。世界初の写真で、今からちょうど150年前のことです。市教育委員会ではこれを記念して、8月22日から市温故館で「写真が語る海老名の歴史」をテーマにした特別展を行います。同展では明治初期から大正、昭和にかけて海老名の風景、風俗などを写した約100枚の写真を展示しますが、今回はこの特別展に先がけて出展写真の一部を紹介します。写真に焼き付けられた先人たちの暮らしぶりをぜひ、ご覧ください。

一目でわかる「昔」

この特別展に出展される写真の内容は、相模川、史跡、街路などの風景写真。正月、節句、



②国分宿の菓子屋「二葉軒」(大正5年撮影)

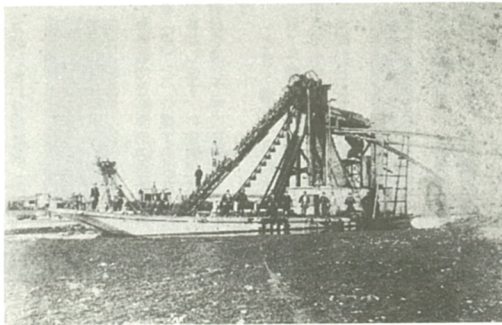


このうち風景写真の一部には現在の写真も並べて展示して、海老名のまちなみの今と昔を比較できるようにしました。また、

風俗写真では、遺体(こし)で運ぶ葬儀風景、人物写真では、盛んだったころの蚕養業なども出展され、現在では、古老の話から想像するしかなかった昔の人々の生活を見ることができま

元武士の写真も

約百枚の出展写真の中には、次のような写真もあります。
①刀を持った壮士たち(明治初期撮影)



③相模川の砂利採取船「大山丸」(昭和4年撮影)

明治になって、禄を失った元武士たち、彼らは国分村の池田家に食客として迎えられ、ふだんは植木の手入れなど同家の雑用を手伝っていました。世情不安の折、警護役も兼ねていま



「作法」の授業風景(昭和10年撮影)

有馬尋常高等小学校(現有馬小学校)の卒業写真帳から。お茶の入れ方、おじぎのしかたなどを習う作法の授業を再現した記念写真(写真提供は市史編さん担当)

た。写真では、ちゃんまけ頭とさんばら頭の壮士が入り混じっています。出展写真中、海老名で撮影されたものでは最古の写真です。(国分の池田正一郎氏所蔵)

②国分宿(こくぶしゅく)の菓子屋「二葉軒」(大正5年撮影)

国分宿は矢倉沢往還(大山道)の継ぎ場ということもあって、幕末から明治にかけて国分の中心街を形成し、近隣の遊興場として栄えました。写真には、当時としては珍しい自転車がかた台入口に置かれ、二階にはスタンドカラーのワイシャツにネ

③相模川の砂利採取船「大山丸」(昭和4年撮影)

相模川の砂利採取は明治末期から行われ、最盛時は大正十二年の関東大震災によって建築材用の砂利の需要が急増したとされています。昭和三十九年に全面禁止されました。写真のような機械化された採取船は、大正十三年から登場しています。(社家の清水登美子さん所蔵)

入場は自由です

特別展の開催期間は、八月二十一日から九月三十日(月曜日と祝日は休館)まで。開催時間は午前九時から午後五時までです。入場自由、同展についての問い合わせは市温故館(国分一三三四 ☎33・4028)から社教育課(内線)へ。

8/22 ~ 9/30 市温故館の特別展で

広げよう"連帯の輪"

9月30日まで「福祉強調月間」

「あれもが平等で、生きがいをもち生活できる高齢者」を目標として、八月十五日から九月三十日まで「福祉強調月間」キャンペーンが展開され、次のような福祉関係の各種催しが行われます。お年寄りも障害者も、みんなが互いに交流し、連帯の輪が広がるよう市民のみならず、協力をお願いいたします。

黄色いお年寄り運動
障害者やお年寄り、健常者とのふれあい、コミュニケーションの輪が広がるよう、黄色いお年寄り、障害者、高齢者に「MAY I HELP YOU」(手助けしよう)の文字入りTシャツを作ります。問い合わせは市社会福祉協議会(31・4122)へ。

多彩な催しで心のふれあい

福祉のつどい

一人暮らしのお年寄りや心身障害者、母子・父子家庭、生活保護家庭のみならず、ボランティアの方々に、演芸や模擬店、各種コーナーなど楽しい一日を過ごしていただきます。対象の方々は民生委員を通じて、ご案内をさせていただきます。お気軽にご参加ください。



出席したお年寄りに花束を贈呈＝「敬老のつどい」で

敬老のつどい

七十五歳以上のお年寄り六千三百九十名、前年九月十五日以前に生まれた方を招き、演芸を楽しんでいただきます。対象者には民生委員を通じて案内を申し上げます。九月十一日(月)午前十時(西部・南部・中心)午後二時(中部・東部)市文化会館。お問い合わせ福祉課(内務)。

長寿のお祝い

長年にわたって社会の発展に寄与されたお年寄りに、感謝の意を込めてお祝いの品を贈ります。民生委員が九月月上旬に対象者のお宅に伺います。また九十歳以上の高齢者の方には、市長、助役ら市の幹部がお祝いの訪問をします。

障害者運動会

海老名市と隣接市の身体障害者(児)と、介護するみなさんが参加します。対象者には民生委員を通じて案内を申し上げます。九月十七日(日)午前九時半、海老名市立新田小学校。お問い合わせ福祉課(内務)。

愛護作品展

県央地区各施設の精神障害者が創作した絵画、彫刻などを展示します。九月十四日(木)～十八日(月)、二丁目海老名市三層。お問い合わせ福祉課(内務)。

市役所から

●海老名運動公園総合体育館(9月分) 一般使用の受け付け 総合体育館内各施設(9月分)の一般使用については、8月1日から受け付けています。印鑑をご持参ください。なお、空き日については、体育課窓口でお知らせします。問い合わせは、体育課(内務)へ。

●学校体育施設抽選会(10、11月分) 学校体育館全日分(8月23日)▽会場 市役所4階会議室▽時間 午後6時受付開始、6時半抽選、6時半以降の入場、抽選は認めない▽対象 登録団体の代表者▽持ち物 印鑑(シャチタ等)その印は不可▽登録費 その他 ①抽選及び申請の手続きは、必ず本人が行うこと②抽選後の空白については、1ヵ月前から教育委員会に直接受け付けます。なお、今回回りが会場が変更になりましたのでご注意ください。

●本年度後期職業訓練生募集 ●県立相模原高等職業技術校▽職種 人員、期間 金属加工溶接板金工、30人、6ヵ月、シブネ又事務経理事務士、20人、6ヵ月▽資格 義務教育修了以上の学力ある方▽募集期間 9月1日～3日(休)▽申し込み 9月8日午前9時～午後3時▽合格発表 9月14日午前9時、同校が公開(相模原市野辺2-7の1、04427・52・661)か最寄りの公共職業安定所へ。

●今年度の農業定例相談 近ごろお年寄りの行動がおかしい、痴呆性のお年寄りの介護や医療についてのご相談を承ります。ご参加を希望される方は、お申し込みください。お申し込み先は、市役所4階会議室(9月11日午前9時～午後3時)または、電話予約先着順です。問い合わせは、市役所4階会議室(内務)へ。

●秋の鉢花と庭木 秋の鉢花と庭木の取り扱い講習会、入れ講習会を次の要領で行います。▽日時 9月16日(日)10月7日、14日の各土曜日の午後1時半～4時▽場所 市役所4階会議室▽入場料 無料▽申し込み 企画調整課(内務)へ。お問い合わせは、企画調整課(内務)へ。

●秋の鉢花と庭木の取り扱い講習会、入れ講習会を次の要領で行います。▽日時 9月16日(日)10月7日、14日の各土曜日の午後1時半～4時▽場所 市役所4階会議室▽入場料 無料▽申し込み 企画調整課(内務)へ。お問い合わせは、企画調整課(内務)へ。

●秋の鉢花と庭木の取り扱い講習会、入れ講習会を次の要領で行います。▽日時 9月16日(日)10月7日、14日の各土曜日の午後1時半～4時▽場所 市役所4階会議室▽入場料 無料▽申し込み 企画調整課(内務)へ。お問い合わせは、企画調整課(内務)へ。

県西部には地震の空白域

非常持ち出し確認

ふだんの備え十分に

伊豆の伊東周辺で群発地震が発生しており、海底噴火があるなど自然界のエネルギーの大きさに、驚きを感じた方も多かったのではないだろうか。この地震が発生すると、海老名でも相当の揺れを覚悟しなければならない。国や県では、観測体制を強化しています。

県西部には、地震のエネルギーを蓄えていると思われる、地震の空白域があり、この発生危険が指摘されています。この地震が発生すると、海老名でも相当の揺れを覚悟しなければならない。国や県では、観測体制を強化しています。

第4回えびな市民音楽祭

9月3日 市文化会館で

第四回えびな市民音楽祭が、九月三日(日)午前十一時二十分から市文化会館で開かれます。この音楽祭は、市民吹奏楽部、合唱部の三部隊で構成されており、フナーレは、観客のみならず、全員参加があります。だれもが楽しめる音楽祭です。ぜひ、ご家族と一緒に会場へお越しください。

【出演団体】
器楽部、神奈川ジュニア

第三日曜日を除く毎週日曜日の朝7時から、市役所駐車場で、今月の主な出品物は、トウモロコシ、ナス、ピーマン、ジャガイモ、カボチャ、枝豆、ネギ、トマト、インゲン、ニンジン、出品品、鉢花などがあります。ぜひ、ご家族と一緒に会場へお越しください。

【出品物】
テレホン・サービス(33・1212)
出品物及び価格の情報は、テレホン・サービス(33・1212)へ。

八月九日午前十一時二十分から、原爆死没者の慰霊と平和祈念のため、一分間の黙とうを捧げることにしています。みなさんの賛同をお願いします。

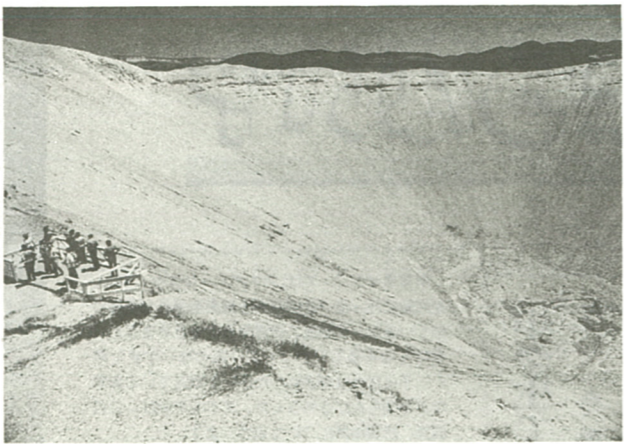
【平和祈念】
八月八日(日) 長崎市では、戦没者を追悼し平和を祈念する日(19日(土)の午後2時(日)の午後2時)に、市民有志が、原爆死没者の慰霊と平和祈念のため、一分間の黙とうを捧げることにしています。みなさんの賛同をお願いします。

平和写真展と講演のつどい

フリーの写真・豊崎博光氏を迎えて



豊崎博光氏



水爆実験でできたクレーター(ネバダ実験場、1980年)

市では「平和都市」を宣言して四年目になります。以来、いろいろな平和事業に取り組み、まいりましたが、本年は、この事業の一環としてフリーの写真・ジャーナリストの豊崎博光氏を迎えて、「平和写真展と講演のつどい」を開催いたします。平和写真展では、豊崎氏が、

未来都市の空想画を募集

未来の海老名をどんな都市に描いてみたいかを募集いたします。市では現在、未来の海老名を描いた空想画を募集しています。応募された絵は今後の総合計画策定の参考にさせていただきますので、ぜひ、お申し込みください。

【募集要項】
①募集期間 9月1日～10月31日
②応募方法 市役所4階会議室(内務)へ
③応募作品 ①小学生以下の子供の絵(縦横20センチ以内) ②中学生以下の子供の絵(縦横30センチ以内) ③小学生以下の子供の絵(縦横40センチ以内) ④小学生以下の子供の絵(縦横50センチ以内) ⑤小学生以下の子供の絵(縦横60センチ以内) ⑥小学生以下の子供の絵(縦横70センチ以内) ⑦小学生以下の子供の絵(縦横80センチ以内) ⑧小学生以下の子供の絵(縦横90センチ以内) ⑨小学生以下の子供の絵(縦横100センチ以内) ⑩小学生以下の子供の絵(縦横110センチ以内) ⑪小学生以下の子供の絵(縦横120センチ以内) ⑫小学生以下の子供の絵(縦横130センチ以内) ⑬小学生以下の子供の絵(縦横140センチ以内) ⑭小学生以下の子供の絵(縦横150センチ以内) ⑮小学生以下の子供の絵(縦横160センチ以内) ⑯小学生以下の子供の絵(縦横170センチ以内) ⑰小学生以下の子供の絵(縦横180センチ以内) ⑱小学生以下の子供の絵(縦横190センチ以内) ⑲小学生以下の子供の絵(縦横200センチ以内)

家計簿から見た国民生活

9～11月に全国消費実態調査

本年九月から十一月までの三ヵ月間にわたり、平成元年全国消費実態調査が実施されます。この調査は、近年のわが国の社会、経済が人口の高齢化、経済の多様化、高度情報化などにより多岐にわたる中で、国民生活の実態を家計簿から明らかにするために実施されています。調査の結果は統計としてまとめられ、社会、経済政策策定、地域計画の基礎資料として広く利用されます。

調査の内容は、主に家計簿を記入していただくことです。調査員がみなさんのお宅に伺います。ご協力をお願いします。

調査対象区域は、上今泉二丁目、大谷、杉久保のそれぞれ一部です。

お問い合わせは企画調整課(内務)へ。



このコーナーに掲載を希望される方は、原稿を作成して...

●第10回駅前商売会(車、テレビ、自転車他空クジ無し)のプレゼント。

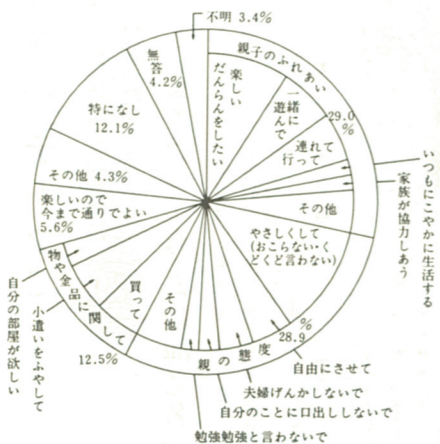
●第5回回楽会「日本画、水墨画」▽日時 8月9日、13日午前10時～午後7時(最終日は午後6時)▽場所 市役所4階会議室(内務)へ。

●第11回回楽会(たかえい祭、夏休み最後の日曜日)を家族で楽しんでください。お申し込みは、市役所4階会議室(内務)へ。

児童・生徒の意識調査結果

家庭生活は楽しい

表④ 家庭生活への要望



子供たちは親とのふれあいを求めている…(写真は去年の親子工作教室)

近くが家庭生活が楽しいと答えています。しかし、中学生では「たいへん楽しい」が四・五％と半減し、小学生は「楽しい」が三三・六％を含めても、家庭生活を楽しんでいると答えている中学生は五割に届きません。「楽しい」と答えた小学生は「楽しい」と答えた中学生が二〇・九％と最も多く、中学生は三九・四％、「あまり楽しくない」と答えた小学生は六・三％、中学生は二・五％でした。



表② 父親の行為や言葉で家庭生活が楽しくなったこと

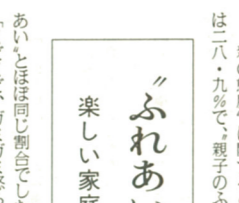
	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	計
①連れていってくれる	21.2	18.8	18.5	15.4	14.3	12.6	12.0	16.7
②ほめてくれた	16.4	12.3	16.0	20.4	12.7	8.9	9.5	14.3
③買ってくれる	18.2	23.2	15.7	9.6	10.7	11.0	6.0	14.2
④遊んでくれる	20.2	19.7	20.9	15.7	7.1	1.6	3.5	14.1
⑤小遣いをくれる	3.3	2.5	3.2	8.7	9.5	17.4	12.0	7.1
その他	20.7	23.5	25.7	30.2	45.7	48.5	57.0	33.6

母親の行為や言葉で家庭生活が楽しくなったこと

	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	計
①ほめてくれた	22.2	17.2	25.0	23.9	16.2	12.6	11.8	19.1
②買ってくれる	18.6	18.9	14.1	14.2	13.8	15.7	9.1	15.2
③小遣いをくれる	5.4	10.8	4.9	8.9	13.3	19.5	12.3	10.2
④連れていってくれる	9.3	7.8	8.2	10.4	6.9	3.9	4.6	7.6
⑤遊んでくれる	11.8	10.8	9.5	5.4	2.8	0.4	1.5	6.6
その他	32.7	34.5	38.3	37.2	47.0	47.9	60.7	41.3



「ふれあい」が1位。親子のふれあいに関する要望が最も多かった。小学生は二九・九％、中学生は二二・五％が「ふれあい」を求めている。



「ふれあい」が1位。親子のふれあいに関する要望が最も多かった。小学生は二九・九％、中学生は二二・五％が「ふれあい」を求めている。

「ふれあい」が1位

親子のふれあいに関する要望が最も多かった。小学生は二九・九％、中学生は二二・五％が「ふれあい」を求めている。

楽しい家庭生活を送るには

親子のふれあいに関する要望が最も多かった。小学生は二九・九％、中学生は二二・五％が「ふれあい」を求めている。

表③ 父や母の行為で家庭生活がつまらなくなったこと

小学生	中学生
ぶたれる、けいせきされる	5
不機嫌で、やつあたりされる	5
テレビのチャンネルを替えられる	5
夫婦げんかをする	5
約束を破る、忘れる、ごまかす	5

父や母の言葉で家庭生活がつまらなくなったこと

小学生	中学生
怒られる、しかられる、どなられる	20
ガミガミ、くどくど文句を言われる	20
「勉強しなさい」「勉強してかかろ」など	20
「早く……しなさい」	20
「ばか」「くず」「こんな子はいらない」など	20

「ガミガミと怒られる」が最も多かった。小学生は二二・五％、中学生は二二・五％が「ガミガミと怒られる」を求めている。



表① 家庭生活を楽しむ理由

小学生	中学生
家族が明るくおもしろい	15.8%
家族そろってよく遊ぶ	15.0
食事をしながら楽しい話をする	14.3
家族の音がとてもやさしい	7.3
家族そろって出かけたり旅行したりする	6.2
食事をしながら楽しい話をする	22.2%
家族が明るくおもしろい	11.9
自由な時間があり好きな事ができる	6.5
家族が大変仲が良く協力している	5.8
困ったことやいやなことがない	5.5

家庭生活を楽しむ理由

小学生	中学生
両親が怒ってばかりいる	18.5%
家族の仲が悪くけんかが続かない	14.8
家族の性格が暗い	11.1
ほとんど会話が合わない	11.1
自由な時間がぜんぜんない	7.4
両親がうるさくしつこい	17.8%
両親にいつもおこられる	15.1
両親と話が合わない	13.7
自由な時間がない	6.8
家族の仲が悪くけんかが続かない	6.8

家庭生活を楽しむ理由

「楽しい」と答えた小学生は「楽しい」と答えた中学生が二〇・九％と最も多く、中学生は三九・四％、「あまり楽しくない」と答えた小学生は六・三％、中学生は二・五％でした。

父の行為と母の言葉で家庭生活が楽しくなること

「ふれあい」が1位。親子のふれあいに関する要望が最も多かった。小学生は二九・九％、中学生は二二・五％が「ふれあい」を求めている。

楽しい家庭生活を送るには

親子のふれあいに関する要望が最も多かった。小学生は二九・九％、中学生は二二・五％が「ふれあい」を求めている。

?つまらない?

今、小・中学生にとって、家庭は安心して憩い場となつてゐるのでしょうか。「家庭生活を楽しむですか」との問いに、小学生は「たいへん楽しい」が三三・六％、「楽しい」が三三・六％、「あまり楽しくない」が二・五％、「楽しくない」が二・五％、「無答」が二・五％でした。

中学生で大きく減少

「楽しい」と答えた小学生は「楽しい」と答えた中学生が二〇・九％と最も多く、中学生は三九・四％、「あまり楽しくない」と答えた小学生は六・三％、中学生は二・五％でした。

父の行為と母の言葉で家庭生活が楽しくなること

「ふれあい」が1位。親子のふれあいに関する要望が最も多かった。小学生は二九・九％、中学生は二二・五％が「ふれあい」を求めている。

楽しい家庭生活を送るには

親子のふれあいに関する要望が最も多かった。小学生は二九・九％、中学生は二二・五％が「ふれあい」を求めている。

父や母の行為で家庭生活がつまらなくなったこと

「ガミガミと怒られる」が最も多かった。小学生は二二・五％、中学生は二二・五％が「ガミガミと怒られる」を求めている。

父や母の言葉で家庭生活がつまらなくなったこと

「ガミガミと怒られる」が最も多かった。小学生は二二・五％、中学生は二二・五％が「ガミガミと怒られる」を求めている。



公園でのひとときも子供たちには大きな楽しみ

調査の方法
調査は昭和六十三年九月から十月にかけて行われました。対象者は、小学校六校中四校の一年生から三年生四百六十三人の計千三百四十一人を抽出しました。

6項目を自由記述

①今、家庭生活を楽しむかどう
か。また、その理由。
②父親から言われたり、してもらったりして家庭生活が楽しくなつたこと。
③母親から言われたり、してもらったりして家庭生活が楽しくなつたこと。
④父親から言われたり、してもらったりして家庭生活が楽しくなつたこと。
⑤母親から言われたり、してもらったりして家庭生活が楽しくなつたこと。
⑥これからの家庭生活について、どんなことをしてもらいたい。

海老名の坂

市史を
訪ねて
七エム坂

久保の金指木工裏の十字路を、釜坂川沿いに北へ約百三十歩進み、小さな橋を渡る。と東方へ上る坂がある。この坂が「七エム坂」である。この道幅一・八尺、長さ約二百の砂利道で、中土谷方面の人たちが上の原へ耕作に通う道であった。また、この坂道は北方の宮前、南方の赤坂という小字の境をなす路筋でもある。

寺はあの橋の伝説に出てくる主人の娘のために通夜を営んだという寺である。伝説となった出来事は元禄の初めといわれ、橋の伝説は元禄二年(一六八九年)に建立された。寺は、伊勢山古墳の北に伊勢山古墳がある。この上に立つと、丹波山根はゆるやかな山頂から伊豆の山々まで指呼の中に入り、除霊塔や七エム坂を上ってきたとをすっきり忘れさせてくれる。

「川とのふれあい」テーマに

「ハロー相模川フォーラム」

相模川沿いの十二市町と県などによって構成する美しい川、ハロー相模川フォーラムが、今月の下旬に各地で開催される。家族で楽しめるイベント、川とふれあいをテーマにした「ハロー相模川フォーラム」



平塚農協ビルで行われたパネルディスカッション＝昨年写真

8月31日に監督者会議

第5回市民総合球技大会

第五回市民総合球技大会(フットボール、バドミントン、バレーボール)が次の要領で開催されます。
○期日・会場 ワソフボール 九月三日(日)十日(日)五福日 九月七日(日)十日(日)五福日 九月十三日(日)十日(日)五福日
○申し込み方法 所定の申込書で八月二十一日(月)正午までに体育課へ提出。多数の場合は抽籤とする(申込書は体育課に用紙としてあります)
○監督者会議 八月三十一日(木)午後六時半から市役所七(一)会議室で組み合わせ抽選会及び監督者会議を行います(会議に出席できないチームは棄権とみなします)
※問い合わせは教育委員会体育課(内線)へ。

にはがきに郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢、職業を明記し、千代、横浜市中区大田町2の23、神奈川県新聞社企画開発本部相模川フォーラム事務局へ。
【ハロー相模川今昔写真展】八月二十一日(土)二十六日(木)相模川沿いの風景、思い出などをテーマにした写真展を開催。写真と現在の写真を比べて展示する。
【夢・相模川子ども会議】八月二十四日午後一時～四時、相模川沿いの風景、思い出などをテーマにした写真展を開催。写真と現在の写真を比べて展示する。

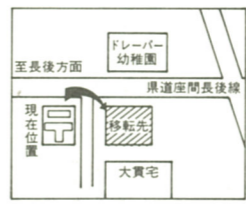
【ハロー相模川フェスティバル】八月二十日午後一時～七時、相模川沿いの風景、思い出などをテーマにした写真展を開催。写真と現在の写真を比べて展示する。
【夢・相模川子ども会議】八月二十四日午後一時～四時、相模川沿いの風景、思い出などをテーマにした写真展を開催。写真と現在の写真を比べて展示する。

【ハロー相模川フェスティバル】八月二十日午後一時～七時、相模川沿いの風景、思い出などをテーマにした写真展を開催。写真と現在の写真を比べて展示する。
【夢・相模川子ども会議】八月二十四日午後一時～四時、相模川沿いの風景、思い出などをテーマにした写真展を開催。写真と現在の写真を比べて展示する。

広場でのひとり遊びは危険

誘いかねる家庭でも注意

埼玉県下や東京都内で幼児誘拐事件や行方不明の事件が相次いでいます。このように犯罪は、非常に機敏に動きます。誘拐は、誘拐者だけでなく、誘拐される側にも注意が必要です。
●知らない人には話さない
●知らない人からは話さない
●知らない人からは話さない
●知らない人からは話さない



大塚本町郵便局(東柏ヶ谷1の内)に、キャンプ座間渉外部(51・2160)へ。
大塚本町郵便局が移転
大塚本町郵便局が移転
大塚本町郵便局が移転

平成元年度 2期 公民館講座等募集要項

Table with columns: 講座, 科目, 内容, 期間, 曜日, 回数, 時間, 会場, 講師, 定員. Lists various courses like '料理', '華道', '歴史', '母教', '税務'.

公民館だより

料理など8科目開講

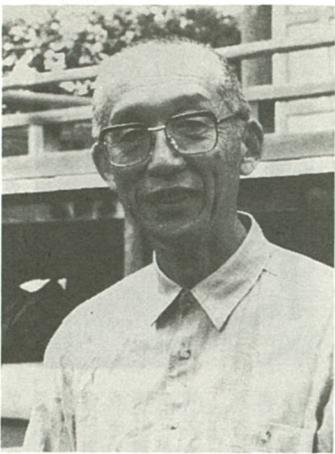
2期の講座受講者を募集

市中央公民館では、平成元年度二期の公民館講座(六科目)を募集しています。
●平成元年度海老名市夏季バドミントン大会結果
●公民館だより
●公民館だより

心の悩みと対峙して18年

「言葉の理解はあっても、心のふれあいがなければ信頼は生まれません。まず、信頼を築いていきます。そして、心のふれあいを大切にしたいです。」

座間海老名区保護司会会長 大久保是彰さん



都市化の波は、社会環境や意識を変えて、非行や犯罪を増加させている。対象者の更正への道は厳しく増す。大久保さんは、問題や悩みを持つ人に対して、専門的な立場からの助言が必要だと五十年前から訴えている。

野外料理の味は格別

大谷で子供料理教室を開催



早く炊けないかなあ、と待ちどしいひととき

夏休みを前にした七月十六日、ガールのリーダーを講師に迎えて「子供料理教室」を開催されました。
●子供料理教室
●子供料理教室
●子供料理教室

当日は雨足が気にならぬ天気でしたが、飯ごうを使っての鉄板焼き、それにキャベツときのりの即席つけ、と盛り沢山のメニューにみんな大張り切り。お米を洗って、野菜を洗って切る人、包丁の使い方も上手で、男の子もなかなかの腕前でした。なかに初めて見る飯ごうに好奇心を示す子も。
●子供料理教室
●子供料理教室
●子供料理教室

Advertisement for '大好き' (Great Love) featuring a photo of a woman and text about a local festival.

Advertisement for '清水寺公園とトリム広場' (Shimizu-ji Park and Trim Plaza) with a map and details.

Advertisement for '境内を散歩したり、写生' (Walking in the temple grounds or sketching) with a photo of a woman and text.

Advertisement for 'マランド楽団' (Marand Orchestra) celebrating their 50th anniversary with a photo of the band.

Advertisement for '松竹特別公演 鯉乃家の鯉登姐さん' (Matsutake Special Performance) with photos of the performers and showtimes.

フォトピックス



など各班に分かれて体験。堅穴式住居作りの材料は、同クラスの父親が工をしており、建築廃材を提供。全て児童だけで作り上げたもの。

大昔を再現!

大谷小で体験学習

大谷小学校の六年四組(飯塚恵子教諭、児童36人)は、同校校庭の一角に、手づくりの堅穴式住居を七月二十日に完成させた。社会科の授業で「大昔の人々のくらし」を勉強し、火おこしや古墳作り、堅穴式住居作り

主婦の絵画展

感性発揮の優美会

今年発足した主婦だけのグループ



色彩感覚は女性ならではの

大昔の人の苦勞を実感



心優しい大男。のうなモニュメント

「優美会(高橋広美会長、会員12人)の第一回作品展が七月十一日から十六日まで二丁目海老名店文化ホールで開かれ、約五十点が展示された。会員は長年絵筆をとっていた人から数カ月という人までさまざま。作品はほとんどが静物画と人物画。色あざやかで特に配色が細やかに生かしてある。

平和を願う像

庁舎完成記念として設置

市庁舎の完成を記念して、東側玄関口のわきに、巨大な銅像

望まれる警察署



投書は秘書広報課へ

限りなくひろげられるおほきな市、築かれる言に感される言が今日も。雄壮なる新庁舎が未来を語る。そんな我が街に思いのほかの不満がないわけではない。ないものねだりをさせて置いて感概が、ぜひお願い

したい事がある。警察署の設置だ。今あまりにも控えめな派出所のあり方、その位置でさえおほきなない現況。確かに座間署管内にあって、さほど大きな不安は感じないが、小さな不便は数限りなくある。派出所を捜し当てても人影はなく、「おまわりさん」を捜すおまわりさんが必要ね」と笑

が七月九日に設置された。市指定金融機関で庁舎内に窓口を開行している駿河頭取(関野光喜)が市に寄贈したのも。台湾の彫刻家、朱銘さん、50歳の作品で、高さで幅が三・六、重さ一・八五ト。太極拳の「十字手」の型を表現したダイナミックなもので、市の繁栄と平和を願ひ、市民を力強く、温かく受け入れの姿は重厚さを感じさせる。なお朱銘さんの作品、園内の公用施設用の創作は初めて。

七夕で友達増えた

わかば学園が交流訪問

七月四日、わかば学園の園児五人が市立下今泉保育園(鈴木孝子園長、園児数53人)を訪れ、同園の園児たちと一足早い七夕の飾り付けを行い、「カゼひかないで元気に遊べますように」などと書かれた短冊を結びつけた。

わかば学園(心身の発達につまりすぎが見られる子供の通園施設、渡辺正明園長、園児数10人)では、今年四月から一回の割合で市内保育園を訪れ、園児たちとの「交流保育」を続けており、この「交流」は七夕まつりもその一環として行われた。



第213話

渋谷神社の神輿

一つの特徴といえる。

また、付けられている神紋が少し変わっている。一般には巴紋が多いが、この神輿は輪宝紋である。これは仏具の輪宝を模った紋で、そのいわれは大地の凹凸をならして一切の障害を砕く、と相原伝右衛門と斎藤惣右衛門であった。製作は、地元の棟梁鶴志田長右衛門がこれに当たった。

このときの「天王宮神輿寄進帳」によると、八十八人の氏子の寄付金合計額は六十八両二分と四錢七十七文とあるから、地域を挙げての大事業であったに相違ない。ほかに、古い神輿の売却代七兩と他村からの寄付一兩一分三厘と記録されているから、総計では七十七兩余を費やしたことになる。



鳳凰の下には八剣輪宝紋が...

神輿は台座百三十三・五寸、鳳凰込みの高さ二百四十寸、屋根は唐破風造りで幅五十六・五寸の大きさである。野筋(頂部より四方に垂れ反っている棟)の龍は金箔塗りの透し彫りで実に見事である。

棟から軒へ渡す垂木も、普通平行であるのに比べ、扇垂木といつて上方から下方に向かって扇形に開いているものである。本組は和棟三手先木鼻作りで、正面正面の袖筋の右方(左)に上り龍、左方(右)に下り龍が彫っており、他の彫刻も日光の東照宮のような透し彫りが施されている。

神輿作りはすべて分業制というから、余程優れた彫刻師の手に違いない。とにかく彫刻の立派なことはこの神輿の

担ぐ棒は台座の一・五倍が基準だそうだが、大勢で担げるように今は昔より長くしてある。棒一本に二十人と調子をとる者が前後一人ずついるから、全体で四十四人を要する。去年までは会員九十五人ばかりの渋谷会という神輿愛好会があった。しかし、神幸の際は交代要員が必要なので百五十人から二百人を動員しなければならぬ。そのため、近隣の神輿会へ案内を出して応援を頼んだ。

担ぎ手の装束は白いタボシヤツの上下、十二枚のコハゼ付きの白い地下足袋または雪駄はきて、黄色いタオルの鉢巻をする。

行在所(御旅所)は門沢橋。そこは戸沢の橋の上。ヨイヨイ、ヨイヨイ、ドッコイ、ドッコイ、ドッコイ、ドッコイ、宮入前(神社へ入る前)では必ずこの掛けを流し、飛び上がるように、抹茶、物づく練るのである。

神輿の修繕は明治二十年、二十六年、二十九年に行ったが、最近では昭和五十四年五月、四百二十万円で東京の神輿師の手によって改装された。平常は昭和四十七年七月に建立した境内の宝物殿に収蔵されている。(池田 武治)

海老名むかしむかし

☎ 33・3838

電話で海老名の昔ばなしが聞けます。

7月23日～8月5日 第42話 伊勢参りの話

8月6日～8月19日 第43話 関東大地と門沢橋